

アドバイザーからの
メッセージ

アドバイザーとして応援メッセージをお寄せいただいた皆さんは、FCPの活動に積極的にご参加いただき、「協働」を具体化していらっしゃる方々ばかりです。

日頃の活動の中で、FCPの理念を伝え、具体的な取組を広めていただいている皆さんのメッセージを是非ご覧下さい。

フード・オフィス・天明

代表

天明 英之

伊藤ハム米久ホールディングス株式会社
品質保証部 社外生産監査室
室長

福田 英俊

カゴメ株式会社
内部監査室
室長

大澤 則和

カゴメ株式会社
農事業本部 サラダ商品部
課長

藤原 正尚

カゴメアクシス株式会社
ビジネスサポートセンター
商品情報グループ 担当課長

橋本 真一郎

北村物産株式会社

代表取締役専務

北村 裕司

一般財団法人食品産業センター
技術環境部
次長

堀池 俊介

サッポロビール株式会社
営業本部 スピリッツ戦略部
バカルディグループ グループリーダー

梅原 祐司

サントリービジネスエキスパート株式会社
品質保証本部品質保証推進部
課長

池原 裕二

株式会社ニチレイフーズ
バンコク駐在員事務所
所長

内藤 恭和

太陽化学株式会社
内部監査室

平野 和彦

一般財団法人日本規格協会
マネジメントシステム審査員評価登録センター
主席専門職

岡谷 諭

株式会社ニチレイフーズ
経営企画部 ハミダス何でも相談室
室長

鈴木 清隆

日本製粉株式会社
品質保証部

高橋 淳

日本製粉株式会社
広報部お客様センター
マネジャー

穂坂 優子

ハウス食品グループ本社株式会社
品質保証部

藤井 善正

ハウス食品グループ本社株式会社
広報・IR室

堀尾 昭

ハウス食品グループ本社株式会社
品質保証統括部
表現監督課長

有馬 大輔

株式会社はくばく
品質保証本部
取締役 常務執行役員 品質保証本部長

小澤 栄

株式会社マスヤグループ本社

代表取締役社長

浜田 吉司

みたけ食品工業株式会社
営業本部

麻野 正晴

株式会社明治
東北工場
製造課長

森田 秀樹

株式会社明治
品質本部 品質戦略部 品質マネジメント
グループ グループ長

岩田 浩次

国分株式会社
食品統括部
課長

齋藤 良二

株式会社日本アクセス
法務・コンプライアンス・食品安全管理部
食品安全管理課
生方 貴博

株式会社フードゲート・ネットワークス
代表取締役
藤村 憲二

三菱商事株式会社
生活産業グループCEO オフィス
コンプライアンスユニットマネージャー
井崎 俊彦

河瀬 卓郎

イオントップバリュ株式会社
イオントップバリュ商品開発本部
テクノロジスト部 部長
奥村 幸範

イオンリテール株式会社
お客さまサービス部
森 陽子

株式会社BMLフード・サイエンス
営業本部 営業統括部長
横浜商科大学 地域産業研究所 客員研究員
大澤 幸弘

株式会社京王百貨店
食品部
商品担当 バイヤー
野口 喜弘

株式会社シジシージャパン
商品本部 品質保証室
室長
岩井 弘光

テーブルマーク株式会社
品質管理部
長谷川 達也

株式会社東急ストア
商品企画部
商品企画チームリーダー
豊嶋 清三

株式会社東急ストア
コンプライアンス室
執行役員 室長
松崎 優美子

日本生活協同組合連合会
商品制作室 担当部長
事業広報グループマネージャー
齊藤 眞澄

日本生活協同組合連合会
品質保証本部 品質保証部
部長スタッフ
八反田 誠

株式会社ローソン
事業サポート本部 品質管理
マネージャー
三森 伸二郎

株式会社アイ・エス・レーティング
代表取締役社長
三好 眞

株式会社岩手銀行
地域サポート部 地域開発・情報・
ソリューション営業グループ 営業推進役
猪俣 広志

岩手県
政策地域部地域振興室
県北沿岸振興課長
竹花 光弘

エグジビジョンテクノロジーズ株式会社
代表取締役
井手 一夫

愛媛県
農林水産部管理局農政課企画係
係長
東野 政隆

愛媛県
大阪事務所えひめブランド推進課
課長
向井 義徳

グリーン愛研企画
愛媛6次産業化サポートセンター
プランナー
鎌田 秋吉

株式会社静岡銀行
清水ローンセンター
センター長
浦田 学

島根県
地域振興部 しまね暮らし推進課
課長
新田 誠

パシフィックコンサルタンツ株式会社
事業開発本部 環境エネルギー部
次世代社会推進室 技術次長
勝畑 重明

一般財団法人食品産業センター
振興部
主任
二瓶 徹

SOMPOリスクアマネジメント株式会社
コーポレート・リスクコンサルティング部
ESGグループ 上席コンサルタント
宇野 春水

株式会社千葉銀行
法人営業部 地域情報グループ
主任調査役
渡辺 勝美

東京海上日動火災保険株式会社
公務開発部
課長代理
生田 修大

栃木県
農政部
参事兼畜産振興課長
杉本 宏之

日本KFCホールディングス株式会社
品質保証グループ
執行役員常務 品質保証グループ管掌
古賀 涼司

日本マクドナルド株式会社
食品安全・品質システム部
消費生活アドバイザー
山下 安信

株式会社阪急クオリティサポート
品質管理センター 技術顧問
シニアコンサルタント 消費生活アドバイザー
廿日出 芳雄

株式会社フラン
代表取締役
竹川 智子

三重県
農林水産部 農産園芸課
園芸特産振興班 班長
山戸 竜基

株式会社山梨中央銀行
調布支店
副長
山井 雄一

横浜商科大学商学部 教授
地域産業研究所 所長
小林 二三夫

明治大学専門職大学院
グローバル・ビジネス研究科
教授
橋本 雅隆

和歌山県
有田振興局
局長
谷中 一良

和歌山県
企画部地域振興局地域政策課
主任
西川 展子

ロイドレジスタージャパン株式会社
技術支援部門 食品事業部長
立命館大学客員研究員
今城 敏

天明 英之氏からのメッセージ



フード・オフィス・天明

代表

天明 英之

(てんみょう ひでゆき)

食品事業者が品質保証向上のための活動を共同で行い、その成果を積極的に情報発信していく FCP の活動は、一般消費者の「食への信頼性」の向上に大いに役立っていると思います。

【専門分野】

食品の品質保証 特に食品表示

FCP では工場監査項目の標準化・共有化分科会で活動

福田 英俊氏からのメッセージ



伊藤ハム米久ホールディングス株式会社

品質保証部 社外生産監査室

室長

福田 英俊

(ふくだ ひでとし)

予測不可能な食品事故が増えている中、原料や製品を問わずあらゆる場面での未然防止が求められています。フードコミュニケーションの理念にある通り、情報の共有化やお客様に代表される社会からの要請に応えられるよう、共通ツールを活用し、社会に認知される FCP 活動を目指し参加して参ります。

【専門分野】

輸入商品の品質管理(食肉製品)

工場監査項目の標準化・共有化研究会に参加

大澤 則和氏からのメッセージ



カゴメ株式会社
内部監査室
室長
大澤 則和
(おおさわ のりかず)

食品事業者、関連事業者、行政、消費者等の連携により、消費者の「食」に対する信頼の向上に取り組む FCP の共通言語である「協働の着眼点」は、我々食品事業者にとっても重要な指針となります。そして、何よりもその着実な実行が必要なことと考えます。そのために、関与者の皆様と共に、私自身少しでもお役に立てれば幸甚です。

【専門分野】

CSR

藤原 正尚氏からのメッセージ



カゴメ株式会社
農事業本部 サラダ商品部
課長
藤原 正尚
(ふじわら まさなお)

食品が安全であることは当然ですが、これを安心感につなげるコミュニケーションがとても重要であることを痛感しています。食品事業者間や消費者のみなさんの信頼を高める FCP の活動に賛同致します。

【専門分野】

商品情報の提示内容設定

橋本 真一郎氏からのメッセージ



カゴメアクシス株式会社
ビジネスサポートセンター
商品情報グループ 担当課長

橋本 真一郎

(はしもと しんいちろう)

食の情報や価値の受け渡しが効率的にできれば、より多くの人とその情報に触れられることができると思います。

食の情報や価値を正しく伝え合い、理解しあえば当事者は安心を感じられると思います。

FCPの様々な成果物が、食の安心につながるコミュニケーションを生み出していくものと期待しております。

【専門分野】

商品情報の提示内容設定

北村 裕司氏からのメッセージ



北村物産株式会社

代表取締役専務

北村 裕司

(きたむら ひろし)

中小企業が安全・安心な商品作りの為にコツコツと創意工夫を積み重ねて行く事が伝統製法の原点だと思います。FCPはその「コツコツ」や「創意工夫」「伝統製法」をコミュニケーションで、より高い次元に昇華させる手法であると同時に、公表する事により自分自身や社会に宣誓する事でもあると信じています。

【専門分野】

地域ブランド構築の為に一次生産者とのコミュニケーション

零細企業ならではの社是・品質方針の社員への浸透

零細企業の CSR

地元大学での FCP の講義

堀池 俊介氏からのメッセージ



一般財団法人食品産業センター
技術環境部
次長
堀池 俊介
(ほりいけ しゅんすけ)

食についての情報発信などは食品事業者が連携しあえる分野であり、情報交換しあうことで思わぬ気づきが発見できます。食品事業者協働の場としてのFCPを定着し、進化させていけば、自社のレベルアップ、さらには食の信頼性向上にもつながっていくように思います。

【専門分野】

広報、お客様対応、危機管理などを担当してきました。現在は、食品産業の発展のための業務を行っています。

梅原 祐司氏からのメッセージ



サッポロビール株式会社
営業本部 スピリッツ戦略部
バカルディグループ グループリーダー
梅原 祐司
(うめはら ゆうじ)

「食」における消費者とのコミュニケーションをレベルアップすることについて、関係者のアドバイスを頂きながら、自ら主体的・自律的に考えることができる、そんな取組みがFCPです。これまでのFCPへの参加を通じ、「ここで得る知見は、いずれ自社の風土改革のきっかけの一つになる」と考えるようになりました。

【専門分野】

酒類メーカーにおけるお客様対応業務、並びにお客様の声(ご意見やご要望)を起点とした企業内での業務改善活動

池原 裕二氏からのメッセージ



サントリービジネスエキスパート株式会社
品質保証本部品質保証推進部
課長

池原 裕二
(いけはら ゆうじ)

みんなが、常に「食に対する消費者の信頼」とは何か、を考え続けながら、主体的、自律的に行動しているという、すばらしい世界の実現に向けて、まい進しているFCPの活動に、こころから賛同いたします。

【専門分野】

品質に関する企業戦略の立案、品質情報のお客様への発信

内藤 恭和氏からのメッセージ



株式会社ニチレイフーズ
バンコク駐在員事務所
所長

内藤 恭和
(ないとう やすかず)

相互信頼の前提条件として、コミュニケーションが大切であることを肌で感じております。FCPの場を通じて、業種、業態にかかわらず、皆さんで語り合しましょう。人と人とのつながりを大切にしつつ、一步一步前に進めましょう。生活者の“笑顔”がゴールですね。FCPの今後の発展を期待しております。

【専門分野】

このプロジェクト立ち上げの当初より2年間(2008年度～2009年度)、FCP事務局の一員として各種活動の応援をさせて頂きました。参加者の方々のご協力ありがとうございました。

平野 和彦氏からのメッセージ



太陽化学株式会社
内部監査室

平野 和彦
(ひらの かずひこ)

企業間における商品情報量は、年々、増加しています。消費者が求める情報とは何か？ 安全を提供するための情報とは何か？を見直す場として、FCP に共感します。業種・団体など企業利害の枠を超えての議論の中から、新たな「食の安全・安心」が見出されることを、積極的に参加する企業の一員として FCP に期待します。

【専門分野】

ISO9001、及び、ISO14000 の事務局、原料供給メーカー・委託加工先の工場査察、各種对外書類の作成・発行などの品質保証部での実務経験の後、内部監査室に異動、内部統制・J-SOXを中心に監査業務に従事。※アセスメント研究会、協働の着眼点（第一版）、工場監査項目の標準化・共有化分科会、商品情報の効率的なやりとり分科会など FCP 各種分科会に当初より参加。

岡谷 諭氏からのメッセージ



一般財団法人日本規格協会
マネジメントシステム審査員評価登録センター
主席専門職

岡谷 諭
(おかや さとし)

生産者から生活者まで、そしてそのフードチェーンに係わる全てのステークホルダーが一丸となって取り組むことのできる環境づくりにより、真摯に取り組む人達全てで WIN-WIN の関係が構築されることを期待しています。

【専門分野】

品質保証関連、商品開発関連、「協働の着眼点」策定作業グループ

鈴木 清隆氏からのメッセージ



株式会社ニチレイフーズ
経営企画部 ハミダス何でも相談室
室長

鈴木 清隆
(すずき きよたか)

FCPの取り組みは、消費者の「食」に対する信頼回復と更なる信頼向上を目指し、従来からの食品事業者による消費者への散発的一方向的な情報発信ではなく、関連事業者及び行政とも一体となって推進する為に、消費者との双方向的な情報共有が可能となり正にWin-Win関係の構築が期待されます。

【専門分野】

- ・食品企業における消費者対応
- ・FCP「企業行動の情報発信研究会」に参加
- ・ACAP研究所「消費者関連専門家会議」 主任研究員

高橋 淳氏からのメッセージ



日本製粉株式会社
品質保証部

高橋 淳
(たかはし あつし)

消費者の食への信頼向上にFCPが大きな役割を果たすことを期待します。FCPの研究会で作成された「FCP 共通工場監査項目」は、自分の工場の自己点検と改善にも役立ち、お客さまに自分の工場を、自信をもって見ていただけるようになります。みんなで日本の食を安心できるものにしていきましょう。

【専門分野】

FCP では、「工場監査項目の標準化・共有化研究会」に参加させていただいております。自社では、品質安全に関する業務に従事しております。

穂坂 優子氏からのメッセージ



日本製粉株式会社
広報部お客様センター
マネジャー

穂坂 優子

(ほさか ゆうこ)

消費者の「食」への信頼向上には、自社だけの取組みには限界があります。フードチェーンを網羅したFCPの活動を通して、日本の「食卓」が明るく、幸せなものになることを期待しております。私も微力ながらお手伝いさせていただきます。

【専門分野】

消費者関連対応、食品表示関連業務

藤井 善正氏からのメッセージ



ハウス食品グループ本社株式会社
品質保証部

藤井 善正

(ふじい よしまさ)

協働の着眼点が食の安全・安心のための共通語として広く活用され、進化する事が食に関わるすべての人相互の信頼に繋がります。

【専門分野】

FCP には初年度、作業部会に 1 年間参加させていただきました。職歴：加工食品の製品開発に 30 年従事後、品質保証・管理業務に従事しています。

堀尾 昭氏からのメッセージ



ハウス食品グループ本社株式会社
広報・IR室

堀尾 昭
(ほりお あきら)

FCP の立ち上げから参加しております。この 2 年間の活動で、食品に携わる事業者が共有の行動規範を策定し、活用することによりお客様の信頼向上につながることを実感いたしました。自社だけでは解決しにくいテーマを FCP で検討し、成果につなげれば良いと思います。

【専門分野】

FCP「企業行動の情報発信」研究会の「マスメディアとの意見交換のあり方分科会」に幹事企業として参加する。

有馬 大輔氏からのメッセージ



ハウス食品グループ本社株式会社
品質保証統括部
表現監督課長

有馬 大輔
(ありま だいすけ)

食への信頼向上は、日本の食糧事情を考える上で重要な取組だと思います。FCP がより広く、かつ継続的に理解が進む様応援したいと思います

【専門分野】

表示業務における法令等の確認・作成

※FCP では事務局員としておもに消費者への情報発信に関する分野を担当。

小澤 栄氏からのメッセージ



株式会社はくばく
品質保証本部
取締役 常務執行役員 品質保証本部長

小澤 栄
(おざわ さかえ)

FCP が食品業界全体に浸透し実践が広がることで、消費者やお取引先からの信頼が一層向上することを期待しています。

【専門分野】

食品の品質保証、ISO9001・14001 の管理責任者、危機管理などを担当しています。

FCP 活動では、ベーシック 16 及び企業倫理の事例紹介作成に関わらせて頂きました。

浜田 吉司氏からのメッセージ



株式会社マスヤグループ本社

代表取締役社長

浜田 吉司
(はまだ よしじ)

食の安心と安全の確立のために科学や制度の支えも大事ですが、本質は信頼とコミュニケーションにあるのではないのでしょうか。HACCPやGMPがなかった時代でも“食”は商売として成立し、お客様の信頼を得た老舗がたくさんあったのですから。FCPの理念は、とにかく不安や不信を招く情報ばかりがクローズアップされる風潮の下、我々食品事業者の前向きな努力に光を当ててくれます。「協働の着眼点」が、食に携わる者同士の共通言語として広く普及していくことを期待しています。

【専門分野】

FCP三重ランチの活動に関連して地域産品の加工開発等に取り組む一方、三重大学大学院に社会人大学院生として在籍し学部生、院生への講義を行っています。

麻野 正晴氏からのメッセージ



みたけ食品工業株式会社
営業本部

麻野 正晴
(あさの まさはる)

FCP が日本の食について係わる企業と消費者へのスタンダードになって欲しいと思います。

【専門分野】

国内・外からの原料仕入れから加工製造販売までを管理。FCP では工場監査項目の標準化・共有化分科会等に参加させて頂きました。

森田 秀樹氏からのメッセージ



株式会社明治
東北工場
製造課長

森田 秀樹
(もりた ひでき)

FCPの取り組みが政府、食に関わる企業、消費者を結ぶネットワークとして幅広く認知され、その継続的な活動を通じて市場で販売されている食品に対する信頼性と安心感が向上する事を強く望みます。そのためにはそれぞれの立場で出来ることを積み重ね、根気よく取り組んでいくことが大切だと感じます。特に、食品の製造販売に携わる我々は、一企業として出来ることあるいは一個人として出来ることを企業内・業界内のみならず、その外に対しても積極的に行っていくことが重要と考えます。FCPがそれぞれの企業あるいは個人に対してそういった活動が出来る場を提供し、今後もそのネットワークの継続的発展がなされる事を期待します。

岩田 浩次氏からのメッセージ



株式会社明治
品質本部 品質戦略部 品質マネジメント
グループ グループ長
岩田 浩次
(いわた こうじ)

食の安全はフードチェーン全体で守るものであり、そのためには適切なコミュニケーションは欠かすことができません。FCPの活動によって食の安全性や信頼性が向上し、さらには生産者・事業者・消費者が互いを尊重し、高めあうきっかけになればよいと思います。

【専門分野】

品質に関する監査

齋藤 良二氏からのメッセージ



国分株式会社
食品統括部
課長
齋藤 良二
(さいとう りょうじ)

生活者の食に対する"安全・安心"信頼向上を目指し、作り手の心をお届けできるFCPの精神を、大きな輪にしていきたいと思います！

【専門分野】

加工食品全般を担当しております。生産者並びに関連官庁等よりの情報を収集・加工し、小売業・ユーザー等々へ発信・提供しております。

FCPIにおいては、卸売部会に参加。

生方 貴博氏からのメッセージ



株式会社日本アクセス
法務・コンプライアンス・食品安全管理部
食品安全管理課
生方 貴博
(うぶかた たかひろ)

各層の食品事業者が忌憚のない意見を交わし、日本の食文化の信頼と発展に携わるよい機会です。各部門からの更なる FCP 参加を期待しています。

【専門分野】

・食品安全管理全般、メーカー様への工場監査、社員トレーニングなど、卸売業として広域販売する為のサポートをしています。

藤村 憲二氏からのメッセージ



株式会社フードゲート・ネットワークス
代表取締役
藤村 憲二
(ふじむら けんじ)

FCP 活動に参加することで、食品関連業界の一体感が得られる「情報の共有」です。FCP 活動から消費者に向け効果的な情報提供と、参加企業は効率的な経営技術を創りだす環境が容易に図れる事ができます。FCP 活動によるネットワーク化によって「食」の安心・安全など信頼確保により、消費者からの支持も得やすくなります。

【専門分野】

“こだわり”日本産食材・食品の開発及び販売企画サポートと、海外向け輸出促進等含むコンサルティング業務

井崎 俊彦氏からのメッセージ



三菱商事株式会社
生活産業グループCEO オフィス
コンプライアンスユニットマネージャー

井崎 俊彦
(いざき としひこ)

「食の安全・安心」への信頼を深めていくことは、食品事業者の究極の使命である「生活者に食べる喜びを享受していただく」ことの大前提です。農水産物の生産者から、生活者に直接対面する小売事業者まで、より多くの事業者の皆様方に、FCP の考え方が深く、強く浸透してゆくように、食品卸社長時代の経験も活かして、尽力させていただく所存です。

河瀬 卓郎氏からのメッセージ



河瀬 卓郎
(かわせ たくお)

安心と安全な食を確保するため協働の着眼点を皆の力で定着させてゆきましょう。

【専門分野】

中間流通業が取引している様々な業態に対する品質管理業務、工場審査、工程改善の支援業務

奥村 幸範氏からのメッセージ



イオントップバリュ株式会社
イオントップバリュ商品開発本部
テクノロジスト部 部長

奥村 幸範

(おくむら ゆきのり)

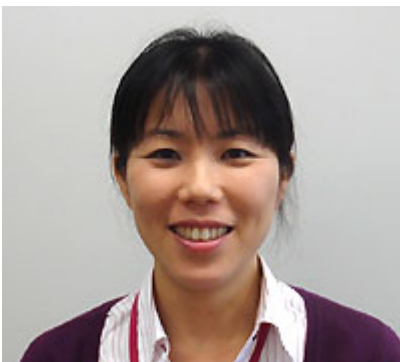
当たり前のことですが、食の安全はフードチェーン全体の努力によってはじめて確保されるものです。FCP は、「農林水産省」と我々「食品事業者」とで作り上げるプロジェクトであり、フードチェーン全体の相互連携(コミュニケーション)もきわめて重要です。食の信頼性向上に努めることは自らの企業価値を高めることでもあり、FCP の考え方に賛同する多くの皆様の参画をお願いします。

【専門分野】

自社取扱い商品(PB 商品含む)の品質管理全般を担当

これからも、皆様と協働でFCPの活動のお手伝いをさせていただきます。

森 陽子氏からのメッセージ



イオンリテール株式会社
お客さまサービス部

森 陽子

(もり ようこ)

FCPを全国に広めて、日本の「食」をもっともっと明るく、楽しいものにしていきたい！そのために自分にできる小さな事からはじめます。

【専門分野】

品質管理部で広報を担当しています。

大澤 幸弘氏からのメッセージ



株式会社 B M L フード・サイエンス
営業本部 営業統括部長
横浜商科大学 地域産業研究所 客員研究員
大澤 幸弘
(おおさわ ゆきひろ)

FCP の推進により、生産・加工・販売・消費まで「食べ物の価値」が正しく伝達されていくことを望んでいます。

【専門分野】

FCP における数種の作業グループ、研究会、分科会等に、主として食品品質管理の立場から参加させていただいています。

野口 喜弘氏からのメッセージ



株式会社京王百貨店
食品部
商品担当 バイヤー
野口 喜弘
(のぐち よしひろ)

FCPの発想を基点に 商品を創り 流通させ 販売する を一緒に考えていきたいと思います。

生産者様側が気づいていない製法・商品の強みを『見える化』しお客様(最終消費者)に伝える側として惜しみなくお手伝いをさせていただきます。

『美味しい食品』を『よく売れるヒット商品』に変化させることが天職です。

【専門分野】

商品開発 品質管理

岩井 弘光氏からのメッセージ



株式会社シジシージャパン
商品本部 品質保証室
室長
岩井 弘光
(いわい ひろみつ)

FCP は生活者の皆様とわれわれ食品事業者の信頼関係を築くための道しるべとなるだけでなく、国内の食品事業者が世界基準をクリアした安心と安全の食品提供をおこなうよい機会となるものと期待しています。みんなで積極的に FCP に参加しましょう！

【専門分野】

スーパーマーケットのプライベートブランド商品の品質保証および製造委託先管理

長谷川 達也氏からのメッセージ



テーブルマーク株式会社
品質管理部
長谷川 達也
(はせがわ てつや)

FCPの協働の着眼点づくりや研究会には当初から参加させて頂いています。私自身FCPを通じてどんなことができるのか、最初は手探りでしたが、具体的な取り組みを通して FCP 自体がぐっと「見える化」されてきたなど実感しています。FCP を通じた人の輪、活動の輪を広げていきたいと思っています。

【専門分野】

食品表示、品質規格書、食の安全管理、食品の分析・検査

豊嶋 清三氏からのメッセージ



株式会社東急ストア
商品企画部
商品企画チームリーダー

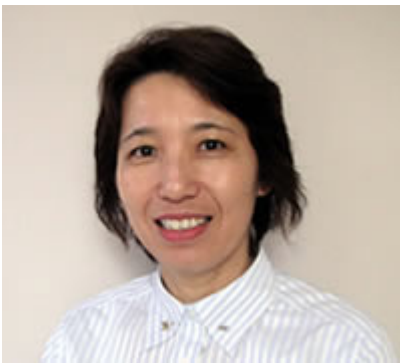
豊嶋 清三
(とよしま せいぞう)

消費者に安全・安心な品質をご提供したい考えは、FCPと同様です。もっともっと仲間が増え、消費者に活動が伝わるといいですね。

【専門分野】

FCPでは作業グループ、アセスメント研究会、工場監査項目の標準化・共有化分科会に参加。

松崎 優美子氏からのメッセージ



株式会社東急ストア
コンプライアンス室
執行役員 室長

松崎 優美子
(まつざき ゆみこ)

私たち小売業の立場としてお客様とのコミュニケーションを通じニーズやウオンツを捉えます。作り手のメッセージを正しくお伝えすると共に、適切な情報提供と「食の安全」をお届けする。結果としてお客様に安心して食卓を楽しんでいただくことが重要と考え、実行してまいります。

【専門分野】

FCP 消費者との対話のあり方研究会に参加。

顧客とのコミュニケーションを通じ、顧客へのサービスのあり方を考え、CS 向上に取り組んでいる。

齊藤 眞澄氏からのメッセージ



日本生活協同組合連合会
商品制作室 担当部長
事業広報グループマネージャー

齊藤 眞澄

(さいとう ますみ)

FCP をとおして生産者から消費者まで、フードチェーンに関わる人々のコミュニケーションが広がり、信頼関係が生まれることを願っています。食卓の笑顔のために微力ですが、がんばります。

【専門分野】

広報・消費者とのコミュニケーション

八反田 誠氏からのメッセージ



日本生活協同組合連合会
品質保証本部 品質保証部
部長スタッフ

八反田 誠

(はったんだ まこと)

食品工場へ行くと、私たちを含め、いろいろな企業が工場監査を行っていて工場側から困惑している状況をお聞きすることがあります。工場監査の標準化で、規模の小さい工場も含め、食品工場のレベルアップにつながればと思います。

【専門分野】

自社取り扱い品(COOP商品)の品質管理全般

2010年より「工場監査項目の標準化・共有化」研究会に参加

三森 伸二郎氏からのメッセージ



株式会社ローソン
事業サポート本部 品質管理
マネージャー

三森 伸二郎
(みつもり しんじろう)

官民協働で行なっている FCP の活動をより多くの方々に知っていただき、食品に対する安全・安心への取組を少しでも理解していただけるように取り組んでいきましょう。FCP メンバーで協力し事業者が信頼を得られるように前向きに活動しましょう！

【専門分野】

工場監査(審査)、表示審査等の品質管理業務

三好 眞氏からのメッセージ



株式会社アイ・エス・レーティング

代表取締役社長

三好 眞
(みよし まこと)

今般「協働の着眼点」で格付基準を作り、9社の格付けをしました。格付けは、頑張っている取組みを“見える化”して、企業同士が認め合おうという仕組み。FCP 活動で顧客や取引先の信頼感が高まり、競争力強化や企業価値向上に結びつくことを願っています。

【専門分野】

09 年度に FCP 実行可能性調査事業として「食の信頼確保のための成熟度評価事業(格付け)」の実行責任者を務めました。

猪俣 広志氏からのメッセージ



株式会社岩手銀行
地域サポート部 地域開発・情報・
ソリューション営業グループ 営業推進役

猪俣 広志

(いのまた ひろし)

当行では、岩手県の基幹産業の一つである第一次産業の育成のため、アグリビジネスの推進に力を入れています。
当行が資金拠出する「いわて農商工連携ファンド」等の活用を通じて、FCPへの取組みを支援していきます。

【専門分野】

- ・アグリビジネス、農商工連携の取組みの支援。
(日本政策金融公庫農業経営アドバイザー試験合格者)
- ・FCP岩手ブランチメンバー。
- ・産学官連携組織「いわて産学連携推進協議会(リエゾン-I)」の事務局として企業ニーズと研究機関シーズのマッチングを行っています。

竹花 光弘氏からのメッセージ



岩手県
政策地域部地域振興室
県北沿岸振興課長

竹花 光弘

(たけはな みつひろ)

地方の創生には食品事業者はもとより観光事業者などさらに多くのステークホルダーが信頼で結ばれるフードチェーンの構築が重要です。

視野を大きく広げ、垣根を超えて、より多くの人たちとつながっていきましょう。

【専門分野】

- 地方自治体における FCP の導入と運用設計。
- 協働の着眼点を活用した地域活性化の調査研究。
- 「FCP 岩手ブランチ」の立ち上げとその運用に携わる。

井手 一夫氏からのメッセージ



エグジビションテクノロジーズ株式会社

代表取締役

井手 一夫

(いで かずお)

食の安全性が強く求められる昨今、バイヤーとの商談成果の向上、消費者の購買意欲喚起には、明確な情報発信、商品特徴の理由や証左が求められています。

FCP は、作り手の日常やこだわりを情報化することで、商談成果の向上はもちろん、消費者とのより良い接点を日々想像するバイヤーとの接点、悩みの解消に繋がるものと考えます。

私共は、展示商談会を通じ、FCP シートを双方のみなさまにご利用いただきながら、食に関わる全てのみなさまのお役にたてるよう努めています。

FCP 研究会の活動を通じ、日本の食の応援の一助となることができれば幸いです。

【専門分野】

国内外における展示商談会(食品、他)の企画、運營業務・マーケティング業務(食品、他)

【FCP の活動実績】

「企業力向上の場としてのマッチング・商談会の活用に関する研究会」

東野 政隆氏からのメッセージ



愛媛県

農林水産部管理局農政課企画係
係長

東野 政隆

(ひがしの まさたか)

FCP の取組を推進することは、食に関わる産業の活性化を通じた地域活性化に繋がるものと確信しております。今後、地方での FCP の一層の普及を図るとともに、FCP をベースにしたローカル・フード・バリュー・チェーンの構築にみんなで取り組み、地域を元気にしていきましょう！

【専門分野】

農商工連携など農林水産業の振興に資する取り組みに対する行政の支援策を担当。

FCP 愛媛ランチの立ち上げに際しては、県内の食品関連企業・農林漁業関連団体への説明を通じ、FCP の理解を促し、愛媛ランチを展開。

向井 義徳氏からのメッセージ



愛媛県
大阪事務所えひめブランド推進課
課長
向井 義徳
(むかい よしのり)

FCPの取組を推進することは、食関連産業の活性化が図られ、地域の活性化の一助になるものと確信しています。今後、私自身、機会があれば、地域段階でFCPの普及に関わり、参加者の裾野を徐々に広げていくことで、食の安全・安心に対する意識の醸成が図られ、ひいては地域の活性化に結びつくものと考えています。

【専門分野】

平成 23 年度に6次産業化など農林水産業の振興に資する取組に対する行政の支援策を担当。

FCP愛媛ランチの実施にあたり、あぐりすとクラブ会員等のスキルアップを図るための実践講座や農業者の指導的立場である普及指導員に対する指導者養成講座を開催することで、FCPの理解を促し、愛媛ランチを展開。

鎌田 秋吉氏からのメッセージ



グリーン愛研企画
愛媛6次産業化サポートセンター
プランナー
鎌田 秋吉
(かまだ あきよし)

温暖な愛媛県では、農業・漁業の産物など一次産業の資源が豊富です。その資源をFCPの交流を生かし「農・工・商・官」の連携で販路開拓・商品開発し地域振興の活性化を図りたい。

【専門分野】

- ・地域資源を生かした商品開発と販路開拓
- ・品質管理及びJGAP認証取得支援、
- ・食品栄養学、食品化学(愛媛大学農学部で研究中)

浦田 学氏からのメッセージ



株式会社静岡銀行
清水ローンセンター
センター長
浦田 学
(うらた まなぶ)

日本の優れた食文化を守るため、また未来を担う子供たちに安全・安心な食を提供していくため、なくてはならない取り組みと考え、できる限り参画していきたいと思います。

【専門分野】

銀行の法人コンサルティング担当者として、幅広い業種の経営相談に対応しています。

近年、商談会の開催等、食品関連事業所への関与が多く、平成 20 年度より FCP(地域活性化分科会等)に参加しています。

新田 誠氏からのメッセージ



島根県
地域振興部 しまね暮らし推進課
課長
新田 誠
(にった まこと)

「協働で、食の安全・安心に真剣に取り組んでいる人が正当な評価を受ける仕組みづくりを」という理念に惹かれてFCPに参加しました。FCPの取り組みが広がっていくほど、この理念の実現に近づいていきます。多くの方の参加を願っています。

【専門分野】

平成 23 年度に島根ランチ『商品力アップセミナー』の企画・運営を担当していました。今、各地では、地域の資源を掘り起こし、付加価値をつけて自ら売り出していこうとする動きが大きくなっていると思います。商品やサービスの価値を分かっていたいただくための努力を惜しまずに続ければ、必ず「結果」がついてくると信じています。

勝畑 重明氏からのメッセージ



パシフィックコンサルタンツ株式会社

事業開発本部 環境エネルギー部

次世代社会推進室 技術次長

勝畑 重明

(かつはた しげあき)

FCP は様々な立場の方々が集い、意見を出し合い、議論を重ね、具体的な成果を「形」として生み出す場です。ここで生み出された成果物が食の安全を向上させるツールとして、規模や業種のいかんにかかわらず広く普及するようお役にたてれば幸いです。

【専門分野】

- ・環境コンサルタント(環境コミュニケーション)(食の関連では食品リサイクルやバイオマス利活用調査等)
- ・食の安全分野へ領域拡大中

【FCP における活動実績】

- ・「FCP 展示会・商談会シート」及び「FCP 共通工場監査項目」の利用実態と普及拡大に関する実態調査
- ・「FCP 展示会・商談会シート 作成のてびき」及び「FCP 共通工場監査項目 ファーストステップ ガイド」の作成

二瓶 徹氏からのメッセージ



一般財団法人食品産業センター

振興部

主任

二瓶 徹

(にへい とおる)

FCP は、「協働の着眼点」に基づき「商談シート」を埋めることにより、自社製品のセールスポイントや品質・衛生管理等を再確認(気づきを与える)することができる有用なツールであり、その結果、取引先を通じてお客様の信頼を確保できる商品の供給が可能になると思われます。食品製造業は 99%が中小零細・地域点在型の特徴を有していますので、多くの地域の食品製造業が FCP を活用し、最終的に雇用創出や後継者育成、そして地域振興につながることを期待いたします。

【専門分野】

- ・地域食品の振興(地域食品のブランディング等)
- ・食品企業における食育推進(食環境整備等)

【FCP の活動実績】

- ・6 次産業化プランナー等を対象にした FCP への理解促進と地域食品企業への FCP 活用推進

宇野 春水氏からのメッセージ



SOMPOリスクアマネジメント株式会社
コーポレート・リスクコンサルティング部
ESGグループ 上席コンサルタント

宇野 春水

(うの はるみ)

日頃、さまざまな食品事業者の方々と接していると“モノの価値の低下”から、疲弊した雰囲気が蔓延してきていることを実感します。

FCPの活動は、そのような雰囲気を払拭し「ニッポンの安全性と価値の高さ」そして「正しい食の知識」を周知することを基本になっていて、元気なニッポンを取り戻し、さらなる発展に寄与するものと信じております。

【専門分野】

業務改善、5S(7S)、ISOなどを切り口にして、食品現場(製造・飲食店舗)の各種リスクマネジメントを展開しています。

渡辺 勝美氏からのメッセージ



株式会社千葉銀行
法人営業部 地域情報グループ
主任調査役

渡辺 勝美

(わたなべ かつみ)

地域密着型金融ならびに地域産業の振興に資するビジネスマッチング業務を中心に活動を行っています。

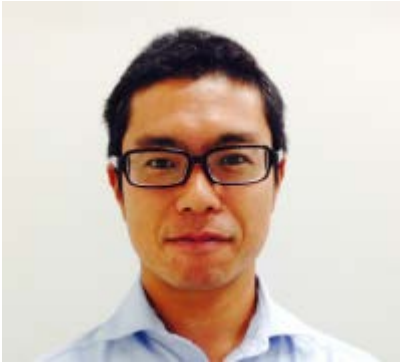
特に食品関連事業者やアグリビジネス関連業者の皆さまの販路拡大のための商談会では、商談会の関係者の間で評価の目線を揃え、情報のやり取りを効率化することが出来る「商談会シート」の普及に注力しています。

【専門分野】

ビジネスマッチング、農商工連携、6次産業化等を推進しています。

FCP に関しましては、平成 20 年度より産学官のコミュニケーションのため参加、「企業力向上の場としてのマッチングフェア・商談会の活用促進分科会」を中心に活動。

生田 修大氏からのメッセージ



東京海上日動火災保険株式会社
公務開発部
課長代理
生田 修大
(いくた のぶひろ)

「安心と安全」の提供は弊社の経営理念とも重なるため、共感し参加しております。また、更なる食の安心・安全体制を構築するため、役に立つことがあると思っておりますので、気軽にご相談ください。

【専門分野】

保険、リスクマネジメント等

(※地域活性化研究会、「アセスメントの効率化」研究会、企業行動マネジメント規格の策定分科会委員、食の安全取組成熟度の評価事業格付基準審議委員)

杉本 宏之氏からのメッセージ



栃木県
農政部
参事兼畜産振興課長
杉本 宏之
(すぎもと ひろゆき)

「FCP って何？」 HP を見ても私にはピンときませんでした 実際に話を聞いて、「使える！」と思いました。まだまだ発展途上にある FCP。皆さんの参画で発展可能性を広げましょう。

【専門分野】

- ・地方自治体における FCP の導入と運用設計
- ・平成 23 年度に、原発事故対応の傍ら、FCP 関係者の皆様の御協力で栃木ランチを立ち上げることができました。

古賀 涼司氏からのメッセージ



日本KFCホールディングス株式会社
品質保証グループ
執行役員常務 品質保証グループ管掌
古賀 涼司
(こが りょうじ)

FCP の研究会に参加し、外食業界における工場監査のあり方について、提案、討議し一定の成果を上げる事が出来たと思っています。研究会では、様々な会社、団体からの参加者と一つのテーブルで意見を出し合い、苦労しながらまとめた行った事を思い出します。メンバーの中には品質保証、品質管理の担当者も多く、他の会合でお会いする事も多々あります。研究会活動の結果、テーマ毎にプログラムが発表され、FCP の認知度も上がって来ていると感じており、今後は普及に努めて行きたいと思っています。

【専門分野】

品質保証業務、プロイラー生産品質管理業務、FCP の活動実績(工場監査項目の標準化・共有化)

山下 安信氏からのメッセージ



日本マクドナルド株式会社
食品安全・品質システム部
消費生活アドバイザー
山下 安信
(やました やすのぶ)

過去、食品企業などの品質や衛生担当者は自社内だけで迷い悩んでいました。10 年前に FCP が発足し産官学の協働のプラットフォームのうえで、食品安全や行動規範の取り組みが企業や業界の壁をこえた共有の課題であることがあきらかになり、その結果、食の安全に対する消費者の理解や信頼も向上しました。より多くの実務者の方に FCP への参加を呼びかけます。

【専門分野】

食品衛生、リスクマネジメント

廿日出 芳雄氏からのメッセージ



株式会社阪急クオリティーサポート
品質管理センター
技術顧問 シニアコンサルタント 消費生活アドバイザー
廿日出 芳雄
(はつかで よしお)

「協働の着眼点」それぞれの立場で活用することによって、有効性を認識できるとともに、新たな課題に気づかされるものと思います。食の信頼向上のためみんなで取り組み進化発展させていきたいと思っています。

【専門分野】

小売店の品質管理、食品の品質表示、工場衛生管理サポート、従業員教育、生鮮食品トレーサビリティ

竹川 智子氏からのメッセージ



株式会社フラン
代表取締役
竹川 智子
(たけかわ ともち)

FCP は食を通じて信頼を得るための【原点】に立ち返らせてくれる場。志ある人達が柔軟なネットワークを結ぶことで、小さな変化が起き、やがて大きな流れになるものと期待しています。

【専門分野】

地域戦略の立案、地域産品の販路開拓や広報宣伝など。

23年度より6次産業化事業評価委員(近畿農政局)として、農水畜産業の生産者・生産者団体の新たな取り組みと向き合う機会が増えました。

山戸 竜基氏からのメッセージ



三重県
農林水産部 農産園芸課
園芸特産振興班 班長
山戸 竜基
(やまと りゅうき)

三重ランチの中ではベーシック16を企業の取り組みをチェックするシートとして使いました。きちんと取り組み、きちんと伝え、それが評価されることでさらに改善が進み、企業価値が向上する。そのような循環をめざしていきたいと思っています。

【専門分野】

農林水産物の高付加価値化や食品産業を支援する事業を実施しています。FCPの活動としては三重ランチとして、県内の食品企業経営者向けに「食の安全・安心を企業価値向上の観点から考える」ことをテーマにした研修会を行いました。

山井 雄一氏からのメッセージ



株式会社山梨中央銀行
調布支店
副長
山井 雄一
(やまい ゆういち)

当行では地域貢献・地域経済の活性化を図るため、商談会・ビジネスマッチング等を活用し、お客さまへの支援を行っています。

当行が毎年主催している「やまなし食のマッチングフェア」では、効率的に商談するために、FCP展示会・商談会シートを利用し普及しています。

【専門分野】

主に農業・食分野のビジネスマッチングに取り組んでいます。

また、産学官金連携による地域産業の育成支援の一環として、「山梨大学客員社会連携コーディネータ」として技術シーズと企業ニーズのマッチングにも積極的に活動しています。

小林 二三夫氏からのメッセージ



横浜商科大学商学部 教授
地域産業研究所 所長

小林 二三夫
(こばやし ふじお)

食品が消費者に届くまでには多くの企業が関与しています。関係者が相互に信頼できる「共通の土俵」を FCP が創りだします。食品の安心はこの参画型のプロジェクトに期待すること大です。

【専門分野】

CSR、コンプライアンス体制の構築と教育、貿易実務（財務省通関士試験委員、ジェトロ認定貿易アドバイザー）、流通全般

橋本 雅隆氏からのメッセージ



明治大学専門職大学院
グローバル・ビジネス研究科
教授

橋本 雅隆
(はしもと まさたか)

FCP は、フードチェーンに参画する事業者が自主的に協働・連携し、協働の着眼点という共通の言語を基盤としたコミュニケーションを深めることによって、お客様に提供する食の安全性・信頼性の確保・向上を図ろうとする素晴らしい取組です。協働の着眼点と、私共が策定した FCM を合わせて活用していただくことによって、より効果的な実効性のある取組になると確信しています。

【専門分野】

前々職 横浜商科大学地域産業研究所所長として、小林二三夫教授をプロジェクト・リーダーとして「フードコミュニケーション経営行動マジメント規格(略称 FCM)」を策定しました。また、FCP の分科会の委員として参画しました。専門は、SCM・事業システムです。

谷中 一良氏からのメッセージ



和歌山県
有田振興局
局長

谷中 一良

(たになか かずよし)

和歌山県では、平成 22 年度より FCP セミナーを開催。来年（平成 31 年度）で 10 周年となります。私個人としては、平成 29 年度に担当（農林水産部食品流通課長）から離れ、本年 4 月からは、県土整備、健康福祉などを含め、総合行政の立場となりますが、有田は有田みかん、湯浅醤油をはじめ、食文化の豊かな土地柄。

豊かな自然、美味しい食べ物、元気な人。これまでいただいたご縁を生かし、都市と故郷の交流を通じて、新しい出会いを提供したいと思っています。

【専門分野】

和歌山県職員（一般行政職）

H22 年度 FCP 和歌山ランチを担当

西川 展子氏からのメッセージ



和歌山県
企画部地域振興局地域政策課
主任

西川 展子

(にしかわ のぶこ)

FCP のツールである「ベーシック 16」や「商談会シート」は作成する作業による「自社分析」・「気づき」の効果が大きいと強く感じます。自社の強み・弱みに気づいた参加者は、商談会でのスキルアップだけでなく、その改善に自ら動こうとしていました。この「気づき」の力で「安全・安心」に積極的に取り組み、「強み」として磨きをかけてくれる食品関連事業者が増え、その事業者を選択してくれる消費者が増えていくことを期待しています。

【専門分野】

和歌山県農林水産部食品流通課在籍中の平成 22 年～24 年は、県内の生産者・加工事業者の販路拡大や商品開発を支援する事業に携わっておりました。FCP 和歌山ランチとして H22 年度から県主催の商談会出展を 1 つの出口に、商談会シート作成を軸にした実践型の企業力アップセミナーを実施してきました。

今城 敏氏からのメッセージ



ロイドレジスタージャパン株式会社

技術支援部門 食品事業部長

立命館大学客員研究員

今城 敏

(いまなり さとし)

厳格な品質保証が求められる食品。

食品安全について、ハザードだけを取り上げたり、はたまたゼロリスクを語るのは容易ですが、リスクとベネフィットのバランスが重要だと考えています。そのためには、過剰でもなく不十分でもない、適正な品質の確保を目指していかないとはいけません。

また、いかに情報を的確に迅速、かつわかりやすく伝えるか。そのために、人とのネットワークが大切だと痛感しています。

さまざまに関係する方々との一層の緊密な連携が大切であり、FCP の活動を通して実現されるとともに、より高い品質意識が醸成されることを切望しています。

【専門分野】

- ・ 食品の開発から上市後までの微生物学的品質保証／衛生管理・教育
- ・ 食品安全管理システム(ISO22000、HACCP)
- ・ 食品微生物学